

簿記マスターへの道

～PART 2～

講師
粕谷和生

いよいよ最終回です。今回の「簿記マスターへの道 ～PART 2～」のメニューは、①簿記用語を当てろ ②帳簿カルタ ③仕訳の達人 ～上級編～ の3つです。

学習メモでは、番組に出てくる問題を掲載します。事前に問題を解いて放送を見ながら簿記マスターへの道に挑戦してみましょう。

簿記用語を当てろ

問題 (1)～(4)の質問に答えてみましょう。答えは番組で確認しましょう。

(1) 得意先の倒産などが原因で、売掛金などが回収できなくなることを何と言うのでしょうか？

(2) ある勘定の金額を他の勘定に移すことを何と言うのでしょうか？

(3) 取引を仕訳したあと、仕訳に基づいて勘定口座に日付や金額などを記入する手続きを何と言うのでしょうか？

(4) 企業が営業活動のために使用する目的で、1年をこえる長期にわたって所有する資産を何と言うのでしょうか？

帳簿カルタ

帳簿カルタは、祥伍君と莉奈ちゃん組 VS さかっち店長で、どちらが多くカルタを取れるかを競うゲームです。カルタは、「仕訳帳」「総勘定元帳」「商品有高帳」「当座預金出納帳」「売上帳」の5つです。

わたび～先生が、帳簿に関することを読み上げ、読み上げた内容に合うカルタを取ります。みなさんはどれに関するものか選んでみましょう。答えは番組で確認してみましょう。

(1) 発生したすべての取引の仕訳を発生順に記入する帳簿で主要簿のひとつです。

仕訳帳 総勘定元帳 商品有高帳 当座預金出納帳 売上帳

(2) すべての勘定口座を集めた帳簿で、これも主要簿のひとつです。

仕訳帳 総勘定元帳 商品有高帳 当座預金出納帳 売上帳

(3) 商品の種類ごとに受け入れ・払い出し・残高の明細を記入する補助簿で、払出単価は先入先出法や移動平均法などで決めます。

仕訳帳 総勘定元帳 商品有高帳 当座預金出納帳 売上帳

(4) 当座預金の預け入れと引き出しの明細を記入する補助簿です。

仕訳帳 総勘定元帳 商品有高帳 当座預金出納帳 売上帳

(5) 売上取引の明細を発生順に記入する補助簿です。

仕訳帳 総勘定元帳 商品有高帳 当座預金出納帳 売上帳

仕訳の達人 ～上級編～

最後の問題です。上級編ですのでレベルは高いです。

問題 次の5つの取引を仕訳して、すべての取引に登場する勘定科目と、2回登場する勘定科目を答えなさい。

- (1) A商店に商品¥10,000を売り渡し、代金は現金で受け取った。
- (2) B商店に商品¥20,000を売り渡し、代金は同店振り出しの小切手で受け取った。
- (3) 帳簿価額¥70,000の備品を¥80,000で売却し、代金は現金で受け取った。
- (4) 出張中の従業員から現金¥30,000が送られてきたが、内容が不明である。
- (5) 備品¥300,000を買い入れ、代金のうち¥100,000は現金で支払い、残額は翌月に支払うことにした。

この問題は、5つの取引全部の仕訳を書いてから答えを出さなくてはなりません。(1)～(5)の取引の仕訳を書いてみましょう。

(1) (借) _____ (貸) _____

(2) (借) _____ (貸) _____

(3) (借) _____ (貸) _____

(4) (借) _____ (貸) _____

(5) (借) _____ (貸) _____

■仕訳の達人 ～上級編～ の答

すべての取引に登場する勘定科目：現金

2回登場する勘定科目 ：売上 備品

下記に5つの取引の仕訳を示しておきます。

- | | |
|--------------------|---------------------------------|
| (1) (借) 現金 10,000 | (貸) 売上 10,000 |
| (2) (借) 現金 20,000 | (貸) 売上 20,000 |
| (3) (借) 現金 80,000 | (貸) 備品 70,000
固定資産売却益 10,000 |
| (4) (借) 現金 30,000 | (貸) 仮受金 30,000 |
| (5) (借) 備品 300,000 | (貸) 現金 100,000
未払金 200,000 |